

京都府漁海況情報

京都府農林水産技術センター海洋センター 研究部

<https://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>

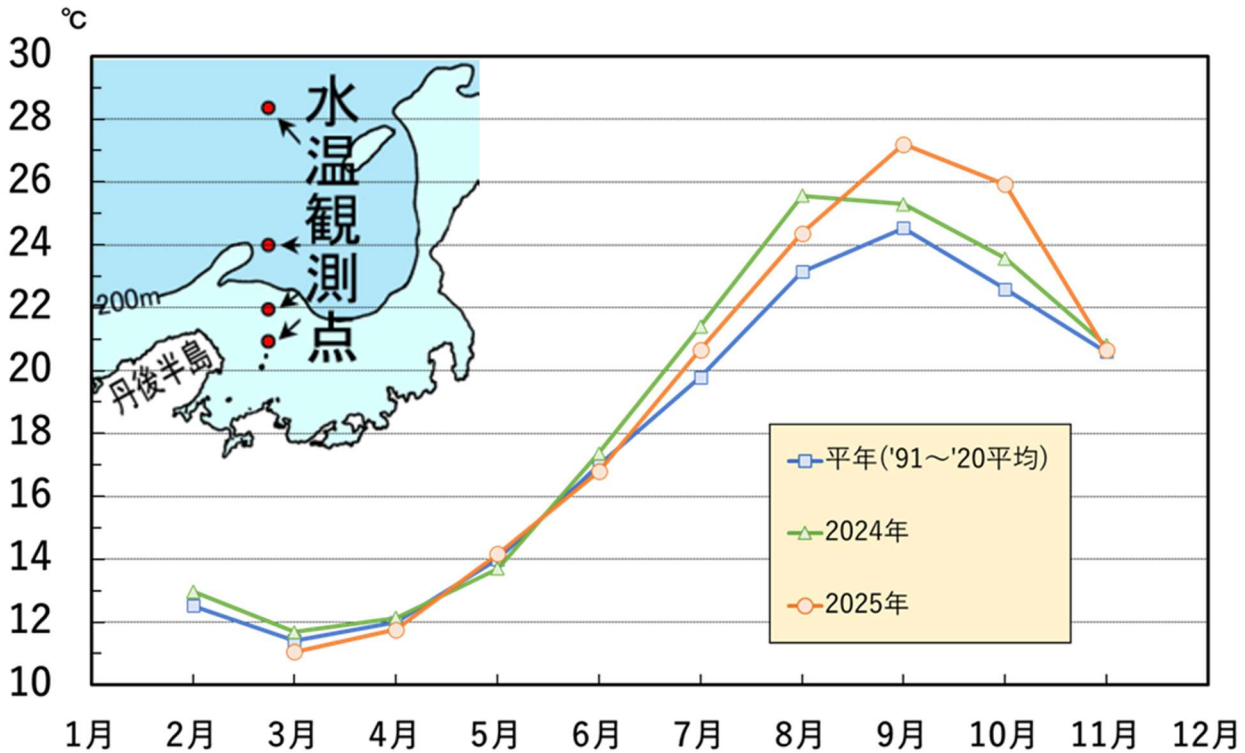
電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532



海の状態 ～2025年1月から12月まで～

表層水温は、3月はやや低め、4月から6月は平年並み、7月と8月はやや高め、9月はかなり高め、10月ははなはだ高め、11月は平年並みで推移した。

京都府沖の表層水温（0～50 m 深平均）



単位:℃	水温	平年差	評定
1月	観測なし		
2月	観測なし		
3月	11.1	-0.3	やや低め
4月	11.8	-0.2	平年並み
5月	14.2	+0.2	平年並み
6月	16.8	-0.2	平年並み
7月	20.7	+0.9	やや高め
8月	24.4	+1.3	やや高め
9月	27.2	+2.7	かなり高め
10月	25.9	+3.3	はなはだ高め
11月	20.7	+0.1	平年並み
12月	観測なし		

≪漁模様 2025年1月から12月まで≫

【定置網漁業】

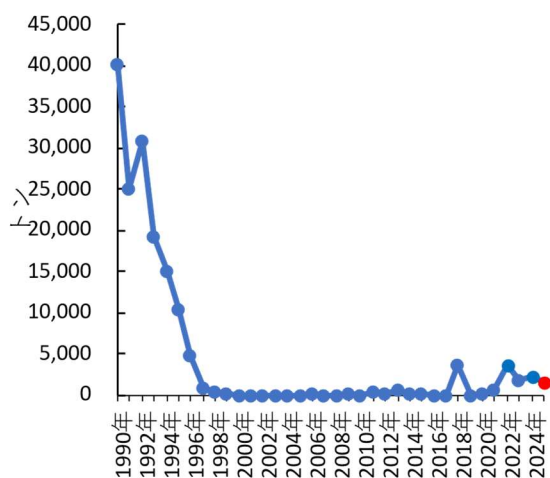
マイワシが平年の1.2倍（前年の6割強）、サバ類が平年の3.9倍（前年の2.6倍）、カツオ類が平年の2.1倍（前年の2.8倍）と好調であったが、サワラが平年の6割弱（前年の8割弱）、カタクチイワシ等が平年の4割弱（前年の7割強）と低調であった。全体では、平年の9割弱（前年の9割弱）と平年並みであった。

年間漁獲量（上位10魚種）（トン） 京都府漁協集計				
魚種	2025年	2024年(前年比)	平年(平年比)	備考
マイワシ	1467.0	2277.1 (64%)	1251.8 (117%)	＜ブリ銘柄別＞ ぶり：551.9トン まるご：6.6トン はまち：209.6トン つばす：211.9トン
サバ類	1354.5	532.2 (255%)	344.0 (394%)	
ブリ	980.1	1409.4 (70%)	1057.2 (93%)	
サワラ	789.9	995.7 (79%)	1387.0 (57%)	＜サワラ銘柄別＞ さわら大(3kg以上)：108.3トン さわら(2-3kg)：141.3トン さわら中小(1.5-2kg)：121.8トン さわら小(1-1.5kg)：117.2トン さごし(0.4-1kg)：225.2トン やなぎ(0.4kg未満)：76.1トン
カタクチイワシ等 (他魚種混ぜり込み)	729.5	1001.0 (73%)	1963.1 (37%)	
マアジ	472.3	432.3 (109%)	694.8 (68%)	
イカ類	191.3	142.7 (134%)	250.2 (76%)	
カツオ類	172.1	61.8 (279%)	80.5 (214%)	＜イカ類＞ アオリイカ(秋いか)：78.6トン ケンサキイカ(白いか)：60.4トン ヤリイカ(冬いか)：38.8トン スルメイカ：5.9トン ソデイカ(たるいか)：0.5トン など
シイラ	140.3	466.4 (30%)	294.5 (48%)	
スズキ	136.6	113.3 (121%)	157.3 (87%)	
その他	978.7	1031.5 (95%)	1065.6 (92%)	
合計	7412.4	8463.4 (88%)	8546.0 (87%)	

※平年：2015-2024年

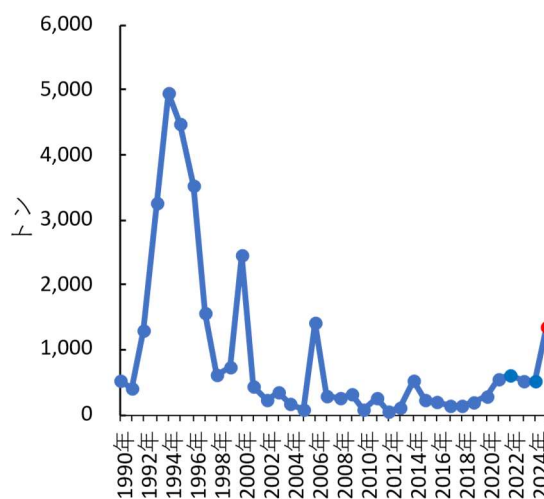
＜主要魚種の漁獲量経年変化＞

マイワシ



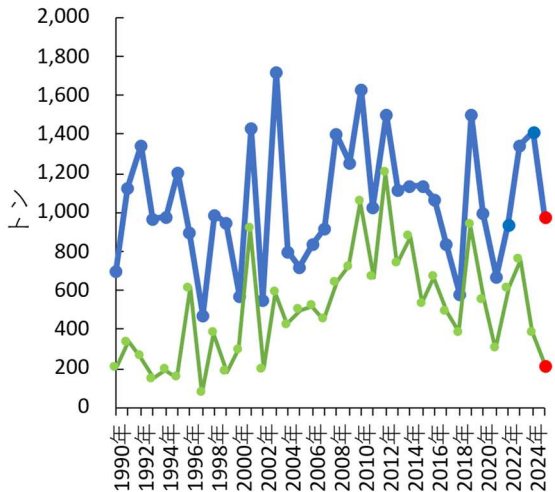
今年は前年を下回り、平年を上回りました。

サバ類



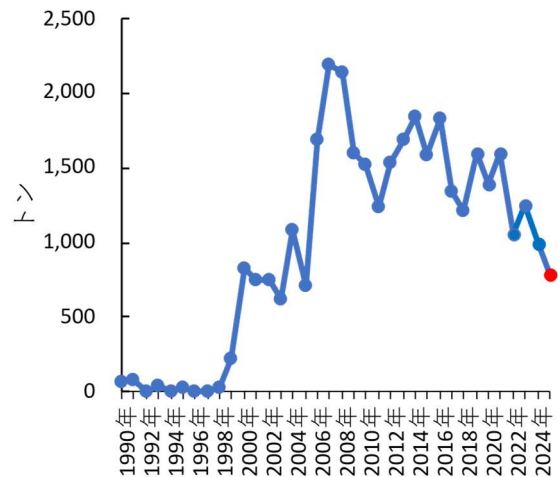
前年・平年を大きく上回り、2006年以降最大の漁獲量でした。

ブリ (緑線はつばす銘柄)



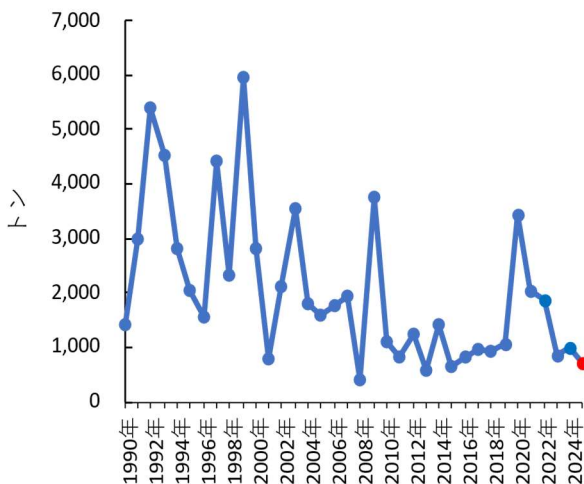
2025年1月はブリ銘柄が好調でしたが、年間では前年・平年を下回りました。

サワラ



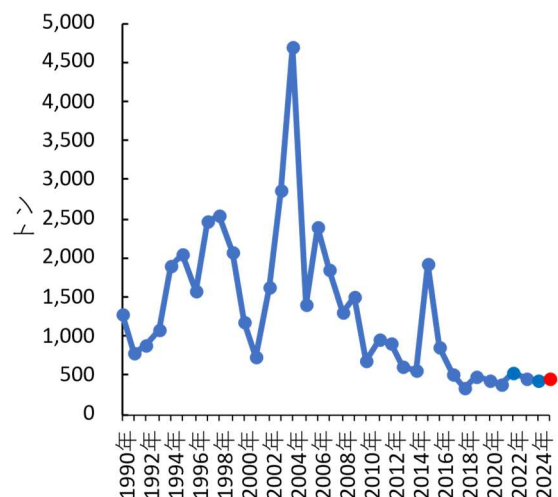
2000年代に急増しましたが、近年は減少傾向です。今年は前年・平年を下回りました。

カタクチイワシ等(他魚混ぜり込み)



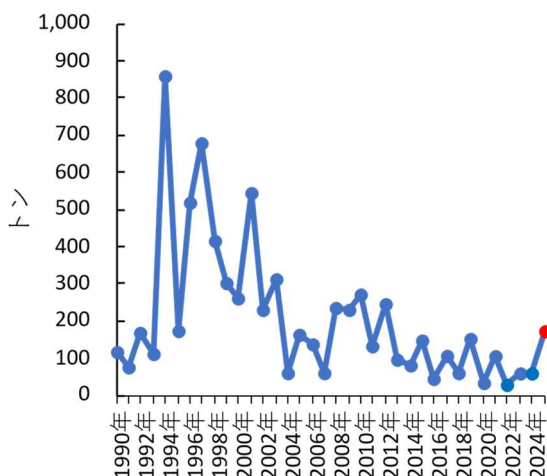
増減を繰り返していますが、今年は前年・平年を下回りました。

マアジ



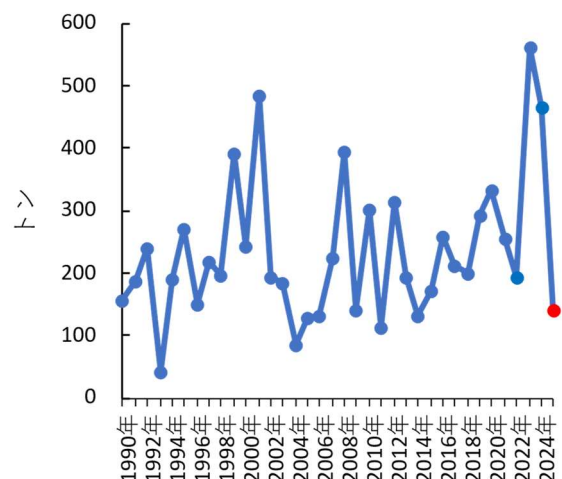
前年を上回りましたが、平年を下回りました。

カツオ類



前年・平年を大きく上回り、2011年以降最大の漁獲量でした。

シイラ



一昨年、昨年は好調でしたが、今年は前年・平年を下回りました。

【底曳網漁業】

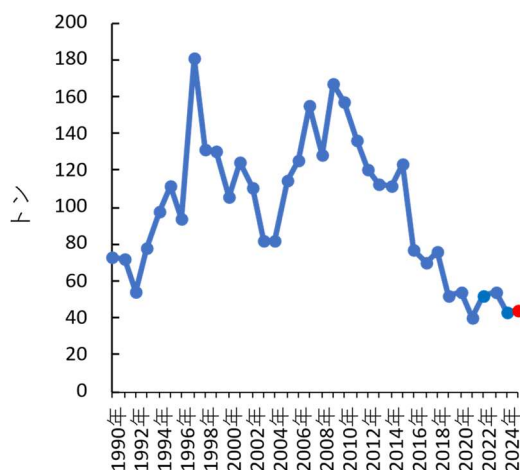
全体の水揚量は、平年の8割弱（前年並み）であった。

年間漁獲量（上位5魚種）（トン） 京都府漁協集計				
魚種	2025年	2024年(前年比)	平年(平年比)	備考
ニギス(沖ぎす)	104.8	119.6 (88%)	126.5 (83%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい):44.0トン ソウハチ(えてがれい):30.6トン ヒレグロ(くろがれい):3.0トン ヤナギムシガレイ(ささがれい):1.2トン ムシガレイ(みずがれい):0.9トン など
カレイ類	80.1	75.4 (106%)	99.4 (81%)	
ズワイガニ	71.7	59.3 (121%)	60.3 (119%)	
イカ類	8.1	2.4 (333%)	5.9 (137%)	
エビ類	5.2	5.0 (102%)	7.2 (72%)	
その他	30.9	43.2 (71%)	82.5 (37%)	<ズワイガニ> 雄:44.0トン、雌:27.7トン
合計	300.8	305.0 (99%)	381.9 (79%)	

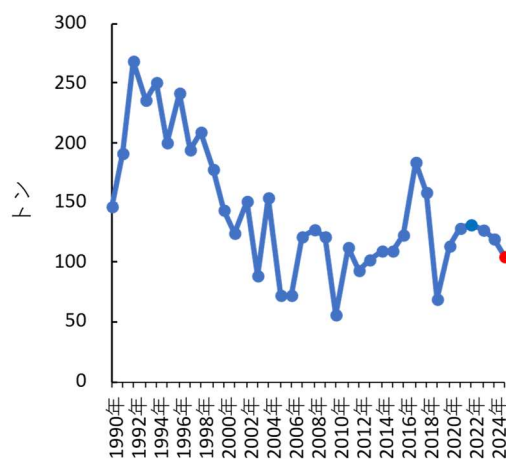
※平年：2015－2024年

<主要魚種の漁獲量経年変化>

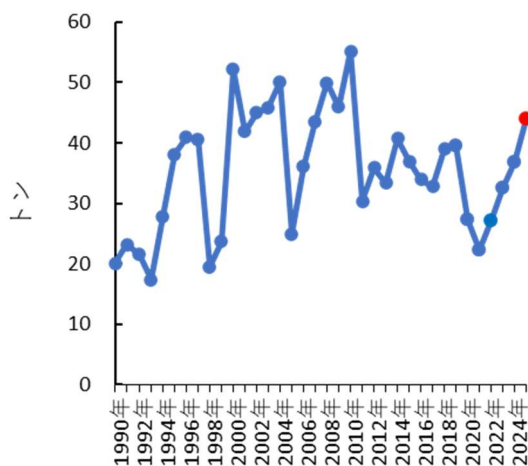
アカガレイ



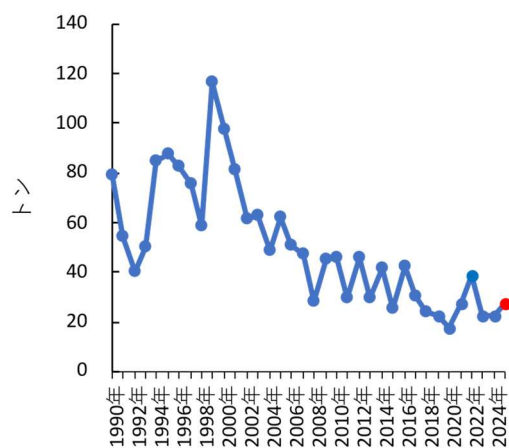
ニギス



ズワイガニ♂



ズワイガニ♀



※漁獲自粛前であった2008年以前の水ガニを除く

【釣り・はえなわ漁業】

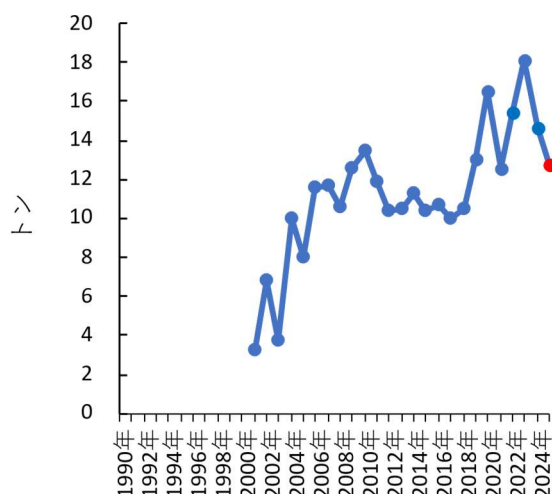
全体の水揚量は、平年の6割弱（前年並み）であった。

年間漁獲量（上位5魚種）（トン） 京都府漁協集計					
魚種	2025年	2024年(前年比)	平年(平年比)		備考
タイ類	19.9	21.8 (91%)	29.8	(67%)	＜タイ類＞ キダイ(連子鯛): 12.8トン マダイ: 6.8トン など
イカ類	19.5	20.3 (96%)	34.9	(56%)	
メバル類	9.7	9.1 (107%)	12.3	(79%)	＜イカ類＞ スルメイカ: 10.5トン アオリイカ(秋いか): 4.3トン ヤリイカ(冬いか): 1.4トン ケンサキイカ(白いか): 1.1トン など
ブリ	7.2	6.1 (118%)	42.5	(17%)	
サワラ	7.2	10.7 (67%)	13.9	(51%)	
その他	37.3	36.4 (103%)	41.4	(90%)	
合計	100.7	104.3 (97%)	174.8	(58%)	

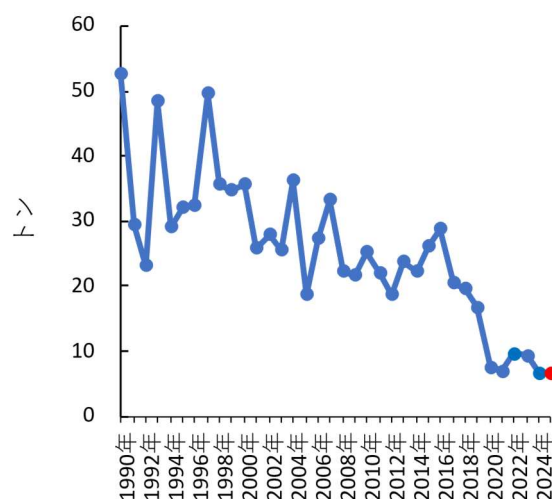
※平年：2015－2024年

＜主要魚種の漁獲量経年変化＞

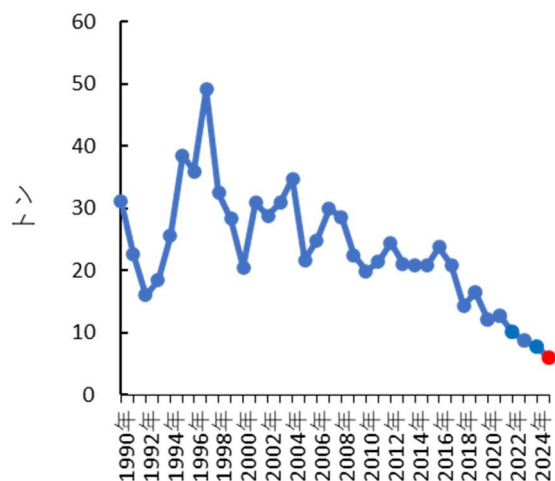
キダイ



マダイ



アカアマダイ



ブリ

